

第22期第5回 佐賀県内水面漁場管理委員会 議事概要

1 日 時 令和7年11月25日(火) 14時00分から

2 場 所 佐賀市城内1丁目1番59号
佐賀県庁新館10階 農林水産部内会議室(中央南)

3 出 席 者 佐賀県内水面漁場管理委員会

会長職務代理	中 村 さやか
委員	犬 塚 加代子
〃	藤 村 美 穂
〃	森 田 忠 光
〃	江 頭 大 幸
〃	今 川 一 洋

4 臨 席 者 佐賀県海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長 荒 卷 裕

佐賀県農林水産部水産課漁業調整担当

係 長	伊 藤 育 史
主 事	江 頭 千 優

5 議 事

(1) 令和7年度建網による採捕許可方針(案)について(協議)

⇒原案どおり承認された。

(2) 令和7年度やなによる採捕許可方針(案)について(諮問)

⇒原案どおり承認された。

(3) その他

⇒令和7年度の内水面の採捕の許可等に関する状況と長崎県の内水面振興協議会を中心とした水産資源の管理の現状と課題について事務局から説明が行われた。

6 議事概要

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者 議題1・2 江頭主事

(2) 質疑応答

【議題(1)について】

(委員) どんな腕章か。

(事務局) 許可番号2001番で佐賀県の知事許可と書かれている白い腕章。

【議題(2)について】

(委員) 今年は申請を行わないということだが、なぜか。

(事務局) 本人が体調不良で令和6年漁期中に入院をしていて、今年度も漁をするのが厳しいかもしれないから。

(委員) 新規で申請してよいか。

(事務局) 新規の申請は委員会で協議する。

(委員) 相続による承継の場合、基本は2等身以内か。

(事務局) 基本は相続による承継で2親等以内。

【その他について】

(委員) 種苗放流代はどこから出ているのか。

(事務局) 協力金のほか、助成金、寄付金。

(委員) 漁協設立は難しいか。

(事務局) 定款を作ることや組合員の確保など解決すべき問題がたくさんあり難しい。